

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	利用者の認知症の進行に伴い、失敗体験や挫折等が重なることで自信を無くし、本来の能力が発揮できない場面が見られる。	在宅生活で当たり前に行ってきた読み書き等を、コミュニケーションを取りながら行うことで、自信、意欲、誇りを引き出し、本人の理想の生活に近づけるように支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎食のメニューをホワイトボードに記入していただき、読み書きの機会を作る。 ・レクリエーションの一環として、50音の積み木を用いた学習療法を、職員とコミュニケーションを取りながら行うことで、利用者の認知機能、身辺自立機能の維持改善を図る。 	12か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。